

## 古賀市内の中堅・中小企業の脱炭素経営を支える「古賀市脱炭素経営支援プラットフォーム構築プロジェクト」を始動します！

2050年のカーボンニュートラルの実現に向けた古賀市の役割は、事業者や市民などの様々な主体の取組の後押しを行うこと、各主体の垣根を取り払い、自由な意見やアイデア、要望、課題などを共有し、クロスオーバーでつながり連携する機会をつくることだと考えています。

その役割を果たすため、古賀市では、市内の中堅・中小企業の脱炭素経営への移行を官民が連携した地域ぐるみの体制で支援する「古賀市脱炭素経営支援プラットフォーム」を構築することを目指しています。

来る9月6日(金)に、本プロジェクトに参画する専門機関や金融機関、市内事業者と共に、事業の始動の場としてキックオフ会を開催します。

### ■事業名・事業概要

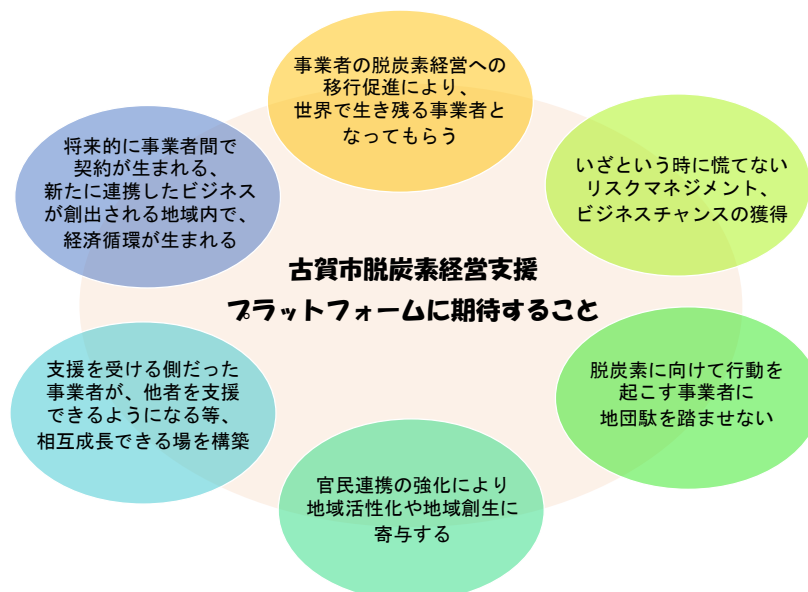
<事業名> 古賀市脱炭素経営支援プラットフォーム構築プロジェクト

<事業概要>

脱炭素経営への移行に向けて必要な情報や地域企業のニーズに合った支援メニューを提供し、意見や要望、課題などをフラットに話せる場「古賀市脱炭素経営支援プラットフォーム」を構築する事業です（令和6年度中の構築を目指しています）。

本事業は令和6年度 環境省事業「地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業」に採択されており、プラットフォームによって地域脱炭素の実現をどのように目指すか、持続可能な組織とする手法等も検討しながら、官民連携で運用される組織の構築を目指していくものです。

<プラットフォームに期待すること>



■目的

「脱炭素経営に向けた複合的な支援を行うプラットフォーム」を通して、市内企業へ地球温暖化対策や脱炭素化の必要性についての意識向上を図ること、また、限られた人員、予算の中でも脱炭素経営へ移行できるよう支援し、世界の潮流に乗り遅れない脱炭素社会で生き残る企業となってもらふことを目的としています。

■キックオフイベントについて

- ・ イベント名：古賀市脱炭素経営支援プラットフォーム構築プロジェクトキックオフ会
- ・ 日時：9月6日（金）15時00分～16時00分頃
- ・ 場所：快生館（古賀市薬王寺95）

■構築プロジェクト関係団体（R6.8月26日時点）

＜参画団体＞ **20団体**

遠賀信用金庫、西日本シティ銀行、福岡銀行、古賀市商工会、一般財団法人省エネルギーセンター、福岡県地球温暖化防止活動推進センター、福岡県地球温暖化防止活動推進員、エコアクション21地域事務局 ECO-KEEA 九環協、エコアクション21地域事務局 環境未来、西部ガス(株)、(株)正興電機製作所、西部電機(株)、(株)木村電気工事店古賀営業所、(株)ピエトロ、(株)西昆、(株)フジマックネオ、一般社団法人こがみらい、OSAKAゼロカーボン・スマートシティ・ファウンデーション、(株)バックキャストテクノロジー総合研究所、古賀市

＜オブザーバー＞ **3団体**

経済産業省九州経済産業局、環境省九州地方環境事務所、福岡県環境保全課

＜環境省事業事務局＞

環境省地球環境局地球温暖化対策課脱炭素ビジネス推進室

（事業受託先：ポストン コンサルティング グループ合同会社）

【問い合わせ先】

古賀市役所 環境課環境整備係 担当：大崎

電話：092-942-1127